

整理番号 S-46

出 展 織物欠点解析事例集

欠 点 名 風合い違い:シボ斑(設計不良)

品 名 本絹片駒綸子

試料形態 織物

組 織 紋(破れ斜文)

糸 使 い

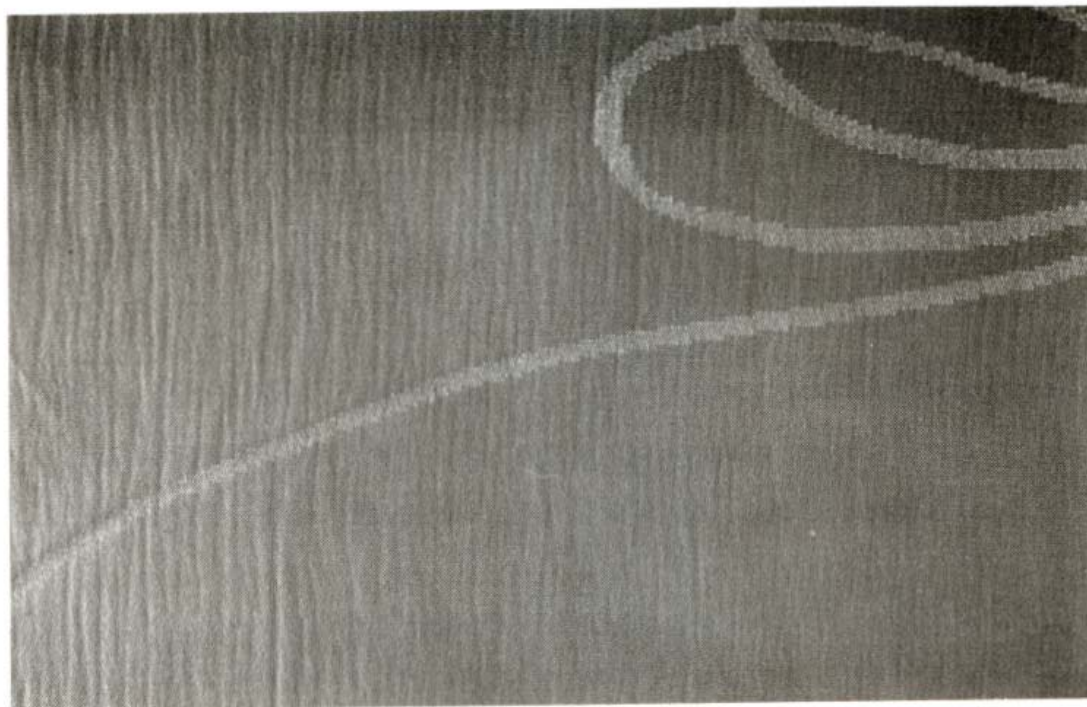
たて糸:生糸 21 中 2 本引揃え 無撚

よこ糸:生糸 21 中/4 駒

欠点発生状況

この織物は、設計時の予定ではシボが出ることを期待していなかったものであるが、異常なシボ(楊柳状)が発生したものである。

試料写真



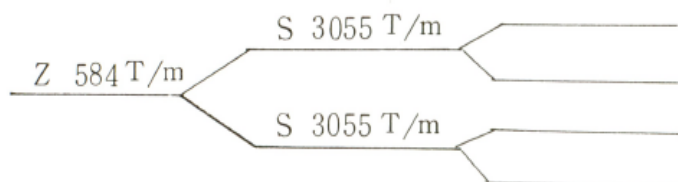
試験結果

(1)撚数測定

(2)織密度

(3)組織確認

(1) 緯 糸 の 構 成

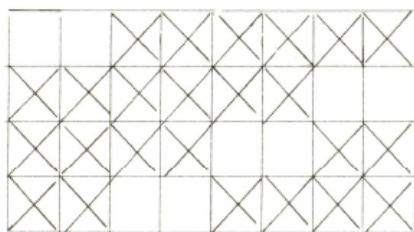


(2) 密 度

経密度 190 本/cm

緯密度 33 本/cm

(3) 組 織



所 見

この織物はたて糸が細くて無撚であるのに対して、よこ糸は太くて下撚 3000T/m、上撚 600T/m が加えられているので、よこ糸には強い収縮性とトルク性がある。織物の組織は俗にトルコ朱子と云われる破れ斜文で、たて糸が沢山浮いているのでよこ糸の影響を受け易い状態になっている。

以上のことから本欠点は、よこ糸の影響でたてシボが発生したものであり、この種の欠点はたて糸が細く無撚で、しかも密度が甘いとき、加えてよこ糸が太く、加撚されている場合にはたてシボが出るものである。

従ってこの欠点を防ぐには設計変更の必要があり、たて、よこ糸の織度のバランス、組織、上撚と下撚のバランスなどに注意しなければならない。